

## 第 54 回 日本応用動物昆虫学会大会のご案内

第 54 回日本応用動物昆虫学会大会は、千葉市の千葉大学・西千葉キャンパスで開催されることになりました。本大会から、シンポジウムやポスター発表が行われます。会員の皆様におかれましては、ふるってご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。なお、講演申し込みなどの大会関連の最新情報は大会ウェブサイト (<http://54.odokon.org/>)にて順次掲載していきますので、ぜひご覧下さい。

### 1. 会場：

#### 1) 総会・受賞講演

千葉大学 西千葉キャンパス けやき会館  
(千葉市稲毛区弥生町1-33)

#### 2) シンポジウム

千葉大学 西千葉キャンパス 総合校舎 B号館

#### 3) 一般講演・ポスター発表・小集会

千葉大学 西千葉キャンパス 総合校舎 D、E号館

#### 4) 懇親会

ホテルグリーンタワー千葉 (千葉市中央区問屋町1-45)  
大会会場から無料バスが出ます。

### 2. 日程： 2010年3月26日(金)～28日(日)

第1日 (3月26日) 開会挨拶、総会、学会賞・奨励賞授賞式および  
受賞講演、一般講演、懇親会

第2日 (3月27日) 一般講演、ポスター発表、シンポジウム (午後)  
小集会 (夕方)

第3日 (3月28日) 一般講演、ポスター発表、小集会 (夕方)

### 3. 参加・講演申し込み：

参加申し込み、一般講演申し込み、講演要旨の投稿は、原則としてインターネットをご利用ください。締り込みの「大会参加・講演申し込み要領」を熟読の上、**2009年12月1日(火)～2010年1月8日(金)**の間に手続きを完了して下さるようお願いいたします。なお、講演は2010年度までの会費を完納済みであることを1月8日時点で確認できた会員に限りますので、年内の納入を心がけて下さい。

1) インターネット利用：

参加申し込み、一般講演およびポスター発表申し込み、講演要旨の提出の締切は2010年1月8日(金)とします。インターネットを利用できない方は、郵送による方法を早めに大会事務局までお尋ね下さい（担当：野村昌史）。

2) 名誉会員の方へ：

別途学会事務局よりご案内を差し上げます。ただし、講演を希望される方は、一般会員と同様インターネットによる申し込みをお願いします。

#### 4. 会費：

・大会参加費：

正会員4,500円、学生会員2,500円、非会員5,500円（2010年3月19日(金)以降は各々1,000円増）、同伴者（ご家族に限ります）1,000円（講演要旨の受取と講演は不可、小学生以下は無料）。

・懇親会費：

正会員6,500円、学生会員6,000円、非会員7,500円（2010年3月19日(金)以降は各々1,000円増）、同伴者（ご家族に限ります）4,000円（小学生以下は無料）。

・当日参加受付：

26日午前は、総会会場（けやき会館）、26日午後以降は、大会会場（総合校舎）入り口付近にて行います。

懇親会の当日参加受付も、この場でお受けいたします。

・講演要旨集：

2,500円（送料込）。大会に参加せず要旨集のみをご希望の場合、大会ウェブサイトより購入登録をお願いいたします。ただし発送は大会終了後になります。

・支払い方法：

今大会はクレジットカードにより参加費を支払っていただきます。大会参加申込時にHP上でお手続きください。**2010年3月18日(木)まで**にお願いします。

会費は、クレジットカードでお支払いいただきますが、従来の郵便振替払込取扱票（郵便振替用紙）を使って振り込みたい方は、Web上で手続きし、後日郵送される郵便振替払込取扱票を使ってお振り込みください。**郵便振込によるお申込みの受付期間は、2010年3月1日(月)まで**です。（※入金確認の都合上、カードでの申込より申込締切が短く設定されています。ご注意ください）請求書記載の払込期日を厳守してください。本誌には従来の郵便振替払込取扱票は綴じ込まれておりませんので、ご注意ください。

なお、納入された大会参加費は参加を取り消されても返却できません。懇親会の参加を取り消される場合は、2010年2月末日までにE-mailでご連絡いただければ、大会終了後に懇親会費を返却します。

## 5. シンポジウム

大会2日目の午後にシンポジウムを行います。今回は以下の内容で幅広い分野の方にお話しいただきます。多くの方のご参加をお願いいたします。

### シンポジウム「応用昆虫学が拓く未来」(仮題)

David A. Andow (University of Minnesota, USA)

Ecological risk assessment of GMO crops

松浦健二 (岡山大)

シロアリなんてこわくない：頭を使って害虫に克つ

佐々木正己 (玉川大)

ポリネーター昆虫の利用 –現状の問題点と将来

松村正哉 (九州沖縄農研)

イネウンカ類の薬剤抵抗性の現状と今後の対策

野田博明 (生物研)

ゲノム研究からみた応用動物昆虫学研究

## 6. 一般講演：

- 1) Web による講演要旨提出をお願いします。本号の「インターネット (Web) による大会参加・講演申し込み要領」に従ってください。
- 2) 一般講演は一人1題に限ります。
- 3) 講演者は、本会の名誉会員、ならびに2010年までの学会会費を完納した会員に限ります。講演を希望される非会員の方は、2010年度より本学会に入会する手続きをおとりください。
- 4) 講演申し込みには、発表形式(口頭、ポスター)の別と、次ページの希望発表部門から第3希望までを選択してください。ただし、プログラム編成上ご希望に添えない場合もあることを、予めご承知おきください。
- 5) 今回新設するポスター発表への申し込みが少ない場合は、学生会員の方は口頭発表からポスター発表に回っていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

### [発表希望部門]

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| 01. 分類学・系統学         | 17. 寄主選択・耐虫性         |
| 02. 形態学・組織学         | 18. 飼育法・栄養学          |
| 03. 発生学・遺伝学・進化学     | 19. 発生予察・被害解析        |
| 04. 生態学             | 20. 病理学・微生物的防除       |
| 05. 群集生態学           | 21. 生物的防除            |
| 06. 共生・共進化          | 22. 防除法（物理的・化学的・その他） |
| 07. 共生微生物           | 23. 害虫管理・IPM         |
| 08. 寄生・捕食           | 24. 自然・環境保護          |
| 09. 行動生態学・行動生理学     | 25. 有用昆虫・昆虫機能利用      |
| 10. 社会性昆虫           | 26. 線虫               |
| 11. 生活史・分布          | 27. ダニ・クモ            |
| 12. 生理学・生化学         | 28. 畜産・衛生・家屋害虫       |
| 13. 分子生物学           | 29. 脊椎動物             |
| 14. 生理活性物質          | 30. 斑点米カメムシ          |
| 15. 化学生態学           | 31. 病原媒介性昆虫          |
| 16. 毒物学・殺虫剤作用機構・抵抗性 | 32. その他              |

6) 講演時間は、3分間の質疑応答時間を含めて1題15分の予定です。

7) 一般講演（口頭発表）におけるプレゼンテーションに使用できる機材、メディアなどについては以下のようになります。なお、詳しくは「**一般講演（口頭発表）におけるプレゼンテーションについて**」をご覧ください。

#### ① 使用パソコンとメディア

Microsoft PowerPoint Viewer 2007 (Windows) およびAdobe Reader 9がインストールされたノートパソコンを各会場に用意します。他のソフトは使用できません。講演用のファイルはCD-R(650MBまたは700MB)に保存してください。他のメディアは受付できません。

#### ② CD-R の取り扱い上の注意

1つのメディアには、1つの講演ファイル以外は入れないで下さい。ファイル名は講演番号.pptまたは講演番号.pdf（例：A101.pptまたはA101.pdf）としてください。特にMacintoshを使用して作成した場合は拡張子（.pptまたは.pdf）をつけることを忘れないで下さい。

#### ③ 試写のお願い

OSやPowerPointに様々なバージョンが存在するためのトラブルも起こりえますので、事前にチェックするとともに、必ず会場の「PCルーム」にて試写を行い、

正常に再生出来るかどうかを確認して下さい。未確認のメディアは講演会場で受け付けられませんので、ご注意ください。

#### ④ その他

- ・講演用メディアは、前の講演者の発表開始時（ご自身の講演の15分前）までに、会場内のオペレーターにお渡し下さい。
- ・ご自分のパソコンの接続はできませんのでご了承ください。

- 8) 座長：午前、午後の一般講演開始時の座長は大会事務局で手配しますが、その後は、講演終了者に次の講演の座長をお願いします。
- 9) 差別用語を含む昆虫和名などの使用は避けてください。

#### 7. ポスター発表：

今大会は、大会2日目から3日目まで、ポスター発表を行います。特に優れたポスター発表の学生会員には、ポスター賞を授与いたしますので、学生会員の方にはポスター発表への申し込みを奨励します。

Web上で、口頭発表かポスター発表かを選択できます。その他の講演要旨等の手続きは、一般講演と同じです。口頭発表との重複発表はできません。ポスターは横88cm×縦200cmまでの大きさでお願いします。次号にて詳細をご案内します。

#### 8. 小集会：

任意の形式の小集会を大会2日目（3月27日）または3日目（3月28日）の一般講演終了後に開くことができます。

- 1) 小集会の主催者は、本学会の会員に限ります。
- 2) 小集会の講演者は、大会参加者に限ります（非会員招待講演者を除く）。
- 3) 小集会での講演要旨の受付は一般講演と同じですが、会場の確保などの都合もあり、小集会の開催を希望されるグループは、①集会名、②開催希望日、③講演者氏名（会員、非会員の区分を明記）、④予想参加人数、⑤責任者とその連絡先を2009年12月25日（金）までに大会事務局（担当：野村昌史、[nomuram@faculty.chiba-u.jp](mailto:nomuram@faculty.chiba-u.jp)）へご連絡ください。申込多数の場合は、必ずしも開催希望日にならない場合もあります。その場合は申込順に開催日を決定することになりますので、ご了承ください。

## 9. 懇親会：

3月26日（金）に『ホテルグリーンタワー千葉』（千葉市中央区問屋町1-45）において行います。大会会場から無料バスが出ます。18:00 開宴の予定です。

## 10. 宿泊：

本大会事務局では、宿泊の手配は致しません。綴じ込みの旅行代理店の案内をご参照ください。大会ウェブサイトにも代理店の情報をリンクさせます。

なお、大会事務局は本代理店の営業には責任を持ちませんので、個人の責任にて対応をお願いいたします。

## 11. その他：

- 1) 千葉大生協食堂が会場近くに 있습니다。営業状況等につきましては当日の案内をご覧ください。大学正門周辺には食堂がありますが、大会会場からは少し時間がかかります。
- 2) 大会プログラムは、応動昆和文誌 54 巻 1 号（2010 年 2 月発行）に綴じ込む予定です。
- 3) 入会の手続きについては、学会ウェブサイトの入会申込欄をご覧ください。特に、講演を希望される非会員の方は、早めの入会手続きをお願いします。
- 4) 車でのご来学はご遠慮ください。入構許可証を持つ人以外、入構できません。

## 12. 大会事務局（会場とは場所が異なりますのでご注意ください）：

〒271-8510 千葉県松戸市松戸 648

千葉大学大学院 園芸学研究科 応用昆虫学研究グループ内

第 54 回日本応用動物昆虫学会大会事務局

電話: 047-308-8828 (野村), 308-8830 (中牟田)      Fax: 047-308-8720 (事務室)

大会ウェブサイト      <http://54.odokon.org/>

学会ウェブサイト      <http://odokon.org/>